



はなみずき

成生小学校 学校だより
令和6年11月15日 No.7
校長 渡邊 隆

6年間かけて学んだ力を試す

成生小学校では、1年生から年1回校外学習として、バスを利用し、学校以外の場所で見学や体験活動などを行っています。生活科や社会、理科などの学習のまとめとしてや、総合的な学習として行うなど、それぞれの学年が子供の学びをより一層高めるために、見通しをもって取り組んでいます。5年生の宿泊体験学習も含めて、そのような校外学習で培った力の積み重ねがあって、6年生での修学旅行という学んだ力を試す場があります。

6年生は、今回、10月30、31日の2日間をかけて、松島・仙台方面に修学旅行に出かけました。この修学旅行のねらいは、6年生の子供たち自身でたてた目標もありますが、「6年間かけて学んだ力を試す」場でもあります。公共の場にふさわしい行動、いろいろと必要な情報を選択して判断する力、そして、仲間と一緒に目的を達成するためにチームとして取り組むなど、6年生になる前に積み重ねた経験を活かして、自分ができること、もっと頑張らなければならないことを自覚する重要な場となっています。

そのようなねらいのもとで取り組んだ、修学旅行の様子をご紹介します。

修学旅行の様子

1日目は、まず仙台方面にバスで移動して、深沼うみのひろばで車椅子体験などを行い、仙台市立荒浜小学校では震災学習に取り組みました。また、松島では買い物や遊覧船に乗って日本三景を楽しみ、旅館新富亭で疲れを癒しました。

2日目は、繰り返し計画してきた班別研修です。旅館をスタートして松島エリア探索、すぐに仙台へ電車で移動して、八木山動物園や科学館など地下鉄を利用しての見学活動など、時間と目的の両方を確認しながら、それぞれに充実した学習ができました。予定の変更など、計画通りの実施にならなかったチームもありましたが、出てきた課題を見つめなおし、これからの生活に生かしていきます。

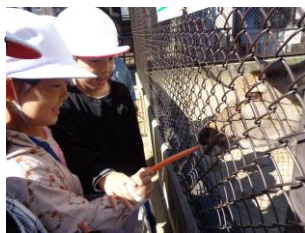


実際に震災に遭遇した方の話は、心に訴えかけるものがたくさんありました。とてもよい経験になりました。



1年生の校外学習

10月21日(月)の秋晴れの中、1年生が校外学習に出かけました。最初にいつもおいしい給食をいただいている学校給食センター見学を行いました。給食をつくる仕組みやその中で働く人たちの様子を見て、安全にとっても配慮して作業していることを学びました。また、河北町の児童動物公園では、間近に動物と接し、餌やり体験なども行いました。県総合運動公園では、生活科で取り組んでいる秋探しなども行いました。天童市立図書館では、月ごとに来校するまいづる号とのつながりや、貸し出し体験など、本と親しくなるための出会いがありました。



各学年の学習発表会が以下の期日で実施されます。それぞれの学年からお便りなどで、詳細な時間帯などお知らせがいただいていると思いますが、子供たちの活躍する場面をどうぞご覧ください。

- ①11月25日(月) 2年生・3年生
- ②11月29日(金) 1年生
- ③12月 6日(金) 5年生
- ④12月12日(木) なかよし・ふれあい
- ⑤12月17日(火) 4年生
- ⑥12月18日(水) 6年生



今年度、希望の森などで安全のために樹木を伐採しました。その後、ニュースで枝が折れ大きな事故に遭う報道などがあったことを踏まえ、改めて校地内を点検したところ、積雪があると、グラウンドバックネット脇の桜の木2本が危険な状態になる恐れがあることが判明し、伐採することになりました。期日や対応方法など詳細については、後日お知らせしますので、ご承知おきください。

学び方の形

コロナ禍で活動の制限がかかり、大きく学び合う形が変わっていったことが思い出されますが、新型コロナウイルス感染症についても5類になり、以前のような学習に戻す試みがはじまっています。成生小学校では、子供たち同士が話し合いながら問題解決に臨む学習に、より一層力を入れていこうと思っています。そこで、これまでの教室での机の配置を元に戻し、コの字型にして対面で互いの顔を見ながら話し合う「学び方の形」にしていくことにしたいと考えています。まずは、1年生が話し合い活動をさかんに行っているのを、以下の写真のように直してみました。保護者や地域の方の中には、季節性のインフルエンザなどが気になっていると思われるかもしれませんが、十分に対策を行いながら、学び合いが充実していくように取組みを進めていきますので、ご了解ください。



お互いの顔が見える中で話し合いをすると、聞こえやすいし、言っていることがよくわかるね。